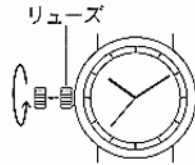


印刷物をスキャンして作成しているため、画質が悪くなっております。200%に拡大してご覧ください。

## 時刻の合わせ方

本機のリュースはネジ込み式になっています。時刻（日付）を合わせる際は左回しにしてネジ込みをゆるめた後、リュースを引いてください。（無理に引かないでください。）  
 なお、リュースをゆるめた状態では防水機能を保てませんので、合わせ終わったら必ずネジ込みをしてください。

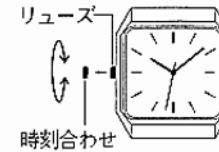


### ●時刻の合わせ方

- (1) リュースを引いて秒針を止めます。
- (2) リュースを回して時刻を合わせます。
- (3) リュースを押し込みます。

時刻を合わせるときは、針を正転方向（進む方向）に回して合わせてゆき、分針を正しい時刻より4～5分進めてから逆に戻して合わせると正確に合わせることができます。

※時報は「時報サービス117番」が便利です。

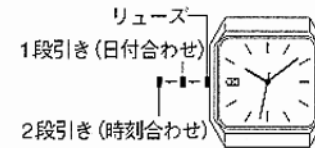


### ●日付の付いているものは

→日付と時刻を別々に合わせます。

#### <日付の合わせ方>

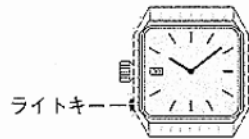
- (1) リュースを1段引きます。
- (2) リュースを回して日付を合わせます。
- (3) リュースを押し込みます。



※日付は31日制になっていますので、2、4、6、9、11月の月末には必ず修正してください。  
 ※針が午後8時～午前11時の間を指しているときは日付合わせを行わないでください。（この間は上記操作を行っても日付が変わらないことがあります）

## ライト点灯について

ライトキーを押している間、文字盤にライトが点灯します。



※直射日光下でのライト点灯は見えにくくなります。

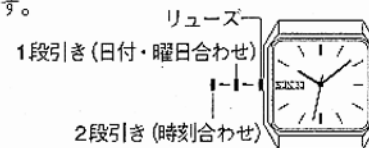
※発光中に時計本体より音が聞こえることがあります。これはELパネルが点灯する際の振動音であり、異常ではありません。

### ●日付・曜日の付いているものは

→日付・曜日と時刻を別々に合わせます。

#### <日付・曜日の合わせ方>

- (1) リュースを1段引きます。
- (2) リュースを回して日付・曜日を合わせます。
- (3) リュースを押し込みます。



※日付合わせと逆方向にリュースを回すと曜日が進みます。

★曜日が「H/英切替式」や「絵」などになっているものは、お好きな方を選んでお使いください。